ひがし

11月 November

令和８年 10 月 27 日
富士宮市立東小学校
学校だより　第７号
電　話：２７－２５７３
全校児童　　４５３名

学校教育目標　「自ら学び 共に学ぶこども」
学校経営目標　「こどものやる気を引き出し 自ら育つ力を育てる学校づく

校長　津田 美知子

「誰かのために、みんなのために」



今月は、２つのことを紹介します。

一つ目は、毎日の給食準備のことです。本校では、給食室から教室までの距離が長く、途中には段差の大きい階段がいくつもあります。そのため、６年生が休み時間や授業準備の合間を活用し、低学年の食器や食缶を教室前まで運んでくれています。「運んでくれて、ありがとう」と声をかけると、にこっと笑う６年生。６年生のおかげで、低学年のこどもたちは安全に、そしてスムーズに給食の準備を進めることができます。毎日当たり前のように続けられているこの活動ですが、そこには「小さい友達のために」という優しい思いやりと、最高学年としての誇りがあります。

二つ目は、10 月 24 日（土）に行われた親子奉仕活動のことです。多くの保護者の皆様とこどもたちが参加してくださり、校舎の隅々まで丁寧に清掃してくださいました。エアコンや蛍光灯、窓のサン、トイレなど、普段なかなか手の届かない場所も見違えるほどきれいになりました。「こんなにほこりがとれたよ！」と笑顔の子。「ここを手伝ってくれる？」とお願いすると、さっと動いてくれる子。本当に気持ちのよいこどもたちです。

おかげで、こどもたちは清潔で気持ちのよい環境の中で学習することができました。お休みの日にかかわらず、たくさんの方々が学校のために力を貸してくださったことを、大変うれしく思います。

この二つの出来事に共通していることがあります。それは、**「誰かのために行動すること」**です。誰かのために行動すると、その相手が助かります。そして、その行動は周りにもよい影響を与え、みんなの幸せへとつながっていきます。助けてもらった人がうれしいのはもちろんですが、実は行動した人の心も満たされます。誰かの役に立てた、みんなを笑顔にできたという実感は、自分自身の喜びや充実感につながるからです。

本校では、「こども・学校・地域のウェルビーイング」を大切にしています。ウェルビーイングとは、一人一人が心豊かに幸せを感じながら生活できる状態のことです。誰かのために行動することは、周りの人を幸せにするだけでなく、自分自身のウェルビーイングを高めることにもつながります。



これからも東小のこどもたちには、自分のことだけでなく、周りの人のことも考え、進んで行動できる人に育ってほしいと願っています。「誰かのために、みんなのために」という思いを大切にしながら、一人一人が輝く東小学校をみんなでつくっていきたいと思います。

６年生　修学旅行



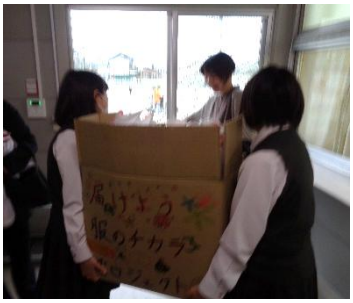


10月８日（木）・９日（金）の２日間、修学旅行を実施しました。「羽ばたけ僕らの修学旅行～仲間とともに学び合い、笑顔あふれる思い出をつくろう～」というスローガンのもと、上野公園の各施設の見学や浅草寺仲見世通りでの班別学習を通して、充実した学びの時間を過ごすことができました。

事前の調べ学習の成果が随所に表れ、当日の活動がより深まる体験となりました。

富岳館高校「服のチカラプロジェクト」へのご協力ありがとうございました





富岳館高校の生徒の皆さんが取り組む「服のチカラプロジェクト」への協力を呼び掛けたところ、多くのご家庭からこども服をご提供いただきました。期間中には、回収用段ボールがあふれるほどたくさんの衣類が集まり、皆様の温かいご支援に心より感謝申し上げます。10月23日の最終日には、富岳館高校の生徒の皆さんが来校し、回収した衣類の搬出作業を行いました。今回の取組が、支援を必要としているこどもたちの力になるとともに、こどもたちがSDGsや助け合いについて考えるよい機会となりました。ご協力ありがとうございました。

地域と共に学ぶ東っ子

今、こどもたちは生活科や総合的な学習の時間などで地域のことを学んでいます。11月21日(土)の東っ子集会に向けて、友達と協力しながら取り組んでいます。

東っ子集会では、保護者の皆様はもちろん、地域の皆様や来年度本校へ入学予定のお子さんとその御家族の皆様にも、ぜひ御来校いただきたいと思います。

東小のこどもたちの頑張りをご覧いただき、温かい励ましの言葉をいただければ幸いです。多くの皆様の御参観をお待ちしております。



２年生郵便局の見学



４年生寄り合い処「のぞみ」の見学



３年生東阿幸地の山車の見学